

笹久保伸スペシャルライブ in Yotteco

令和8年 5月16日(土) 17:00~18:15 終演予定
※途中15分休憩(開場16:00)



会場：寄居駅南口駅前拠点 Yotteco 2F 多目的スペース（埼玉県大里郡寄居町寄居 1231-11）

参加費：入場料：¥3,000（前売り）+1drink、¥3,500（当日）+1drink

U18 ¥2,000（前売り）+1drink、¥2,500（当日）+1drink

定員：20人程度（先着順）※着席鑑賞

申込み：4月7日（火）12時から電話またはメールにて予約受付スタート

電話：048-580-7307 メール：yorii-yotteco@i-ll-group.co.jp

主催：寄居駅南口駅前拠点 指定管理者 アイル・コーポレーション株式会社

制作：アイル・コーポレーション(株)

笹久保伸

クラシックギターを学び、現代音楽とアンデス音楽の奏者としてペルー、ボリビア、アルゼンチン、チリ、キューバ、イタリア、ギリシャ、ブルガリアなどで演奏。

2004-2008年 ペルーアンデスの農村で音楽を採集および研究。

ペルーの人間国宝 Raul Garcia Zarate や Daniel Kirwayo、Jaime Guardia、Manuelcha Prado、Freddy Flores、Manuel Silva などの伝説的な音楽家に伝統的スタイルのギター音楽を学ぶ。

帰国後は自らのアイデンティティと向き合いアートコレクティブ『秩父前衛派』としても活動し秩父で民俗調査や武甲山環境問題の取り組みをアーティストとしておこなう。

瀬戸内国際芸術祭、市原湖畔美術館、金沢 21 世紀美術館、山形国際ドキュメンタリー映画祭などで作品を発表。

作曲家の Sylvano Bussotti、Carlo Domeniconi、高橋悠治、杉山洋一らの作品を世界初演。

近年は Yamandu Costa、Carlos Niño、Noël Akchoté、Sam Gendel、Jamael Dean、Fabiano do Nascimento、Antonio Loureiro、Monica Salmaso、Frederico Heliodoro、Gabriel Bruce、Deangelo Silva、Joana Queiroz、Joao Camarero、Matchume Zango らと共演共作。

2026年現在までに45枚のアルバムをLP、CD、カセットテープでリリースしている。

HP:shin-sasakubo.com X:@shinsasakubo